

会長の挨拶

令和二年度は新型コロナ旋風で、例年の総会、研修等全てが実施不可能の状態でした。

今年度はやれる事は何もない…諦めの一年かと思っていたのですが、館長から『夜の図書館』をやったらという提案をいただき、それに向け活動しているメンバーの力を集め、素晴らしいイベントをやり遂げることが出来ました。

参加された人々にも大変満足していただけたようで、運営した私たちも大満足です。

それにしても夜の12時まで、館長初め図書館員の皆さまのご尽力には本当に感謝しかありません。

まるでコロナからの贈り物のようでした。私的には、『スーホの白い馬』を本当の馬頭琴の演奏でやりたい！という夢を叶えることが出来ました。しかも最高の場所です！

参加された人から「毎年やってもらいたい」と感想をいただきました。それもありがた！と思ったりもして…

今年度もこのコロナがどうなっていくのか、ともあれ「なりふ」の活動としては、また何か知恵を絞って活動を続けましょう。

会長 遠藤 悦子

活動紹介 1 10/16 開催 オンライン講演会

コロナ禍で大変な年でした。「友の会」もいつもの活動が出来ない中、リモートで鳥取県立図書館30周年記念講演会の中継を企画させていただきました。

いつもとは違った企画で、鳥取まで行かなくても聴くことが出来、とても有意義な内容でした。みんなで「どんな時でも」役に立つ図書館を考え、多くの情報を常に受入れ、収集して継続していくことが大切と思いました。

「今出来ることを、今だから出来ることを！」 (淵本紀子 会員)

講演会の概要をご紹介します！

●記念講演1「変化する時代と図書館の価値」 ジャーナリスト：菅谷 明子氏

ポストンと日本をつないでの講演。アメリカでは「インターネットの台頭で図書館は不要か」との議論はすでに終了。図書館は時代の変化に合わせて、市民にいかにか情報を届けるか知恵を絞り、地域の人たちが楽しめるイベントを企画し、積極的に外に出かけニーズに合わせたサービスを行っている。また読書会が盛んで、本を話題に議論することは学び合いにつながる等盛りだくさんの話題でした。

●記念講演2「公民連携で新しい暮らしをつくる」 (株)オガール代表取締役：岡崎 正信氏

過疎化が進む岩手県紫波町。父の建設会社を継いだ岡崎氏は、建設業が元気になるためには、地元の賑わいが絶対条件と考へ一念発起。大学院等で学び、過去に町が駅前に購入した広大な土地に憩いの場をオープン。その一施設である図書館は、同施設の民間テナントの売上げが町に還元され運営されます。未来の図書館・未来の町の在り方を考えさせられました。

●事例報告「Society5.0の時代に向けて、図書館は今」 ジャーナリスト：猪谷 千香氏

伊万里市民図書館や武蔵野プレイス等、特徴的なサービスを行っている図書館の紹介。コロナ禍でサービスを提供できなくなったのは、日本の図書館が来館サービスに依っているため。図書館、美術館、博物館のコンテンツが横断検索できるデジタルアーカイブが求められているのでは。最後に「図書館は図書館のままでよいのか」との問いが投げかけられました。

長岡図書館友の会 会報

しなりふ

2021 Vol. 10

「なりふ」長岡図書館友の会 会員募集

あなたも図書館友の会に入ってみませんか？
様々な活動に参加できます！

- ・図書館視察研修 ・古本市 ・映画会
- ・読み聞かせボランティア ・布絵本作り
- ・書架返却ボランティア など

入会方法

図書館カウンターでいつでも受け付けます。
「なりふの会に入りたいのですが！」とお気軽に声がけください。

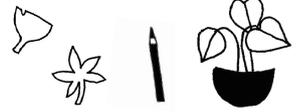
一般会員年会費 500円

賛助会員年会費 一口 1,000円
(何口でも可)

※会費は通信費や行事費などに使います。

※ボランティア保険に加入を希望される方は、実費(350円)をご負担ください。





19:00～ 最初のイベントは、ストーリーテリング。本を見ずにお話を語る方法です。昔、おばあちゃんが聞かせてくれた物語のように静かな語り口が魅力です。(担当：中村裕子 会員)



謎解きイベントもスタート。なぞなぞから館内を巡る問題まで、難題揃いです！参加いただいた方には、もれなく素敵なしおりをプレゼント。大人から子どもまで大勢の方にご参加いただきました。



19:30～ 馬頭琴の演奏と絵本「スーホの白い馬」の読み聞かせには、立ち見の方も大勢出るほど大盛況でした！馬頭琴の荘厳な響きとともに語られる切ないストーリーが心に染み入ります。(担当：遠藤悦子 会長)



ちょっと休憩！ドリンクコーナーもご用意してあります。(職員はお湯の補充に大忙し！) 1番人気はココアでした！皆さん、お好みの飲み物をお供に読書を満喫されていました。



20:30～ 書庫見学ツアーでは想定以上の参加者にびっくり！見学を楽しみに来館されたという方もちらほら。皆さん、興味津々で書庫の本を手にとっていました。



20:30～ おとなの工作教室が始まりました。可愛いミニサイズの本を作ります。こちらも大人気！整理券を発行してグループ分けを行い、密を避けて開催しました。(担当：笹岡美佐子 会員)

21:30～

キーボード演奏会。賑わいも落ち着いてきた頃、静かで心地よい音楽が閲覧室を包み込みました。



23:00～ 夜も更けて、2回目のおとなの工作教室。4名の方にご参加いただきました。折り紙で可愛い箱作りに挑戦。久しぶりの折り紙に心もほっこり。



22:00～ 職員が訪れたカナダと台湾の図書館をスライドショーで紹介しました。



23:30～ 最後のイベントは職員によるストーリーテリングでした。静かな空気の中童心に帰るひととき。



…さて、そろそろ午前0時、閉館の時間ですよー。計132人の方にご来館いただきました！お気を付けてお帰りくださいね。ありがとうございました！

